

ボランティアセンターだより

鴻巣市社会福祉協議会ボランティアセンター

TEL 597-2100

第243号

社協HPは
こちら

鴻巣市箕田4211-1 鴻巣市総合福祉センター内

FAX 597-2102

令和2年7月発行

いつでも・どこでも・誰でも

そして楽しく



できることを少しずつ… つながりを大切に…ちょっとだけおすそわけ…

新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、地域でおこなわれているサロン開催も中止や自粛となっていますがボランティアの方々は工夫を凝らして活動しています。

箕田団地で活動する「サロンひまわり」はサロン開催中止期間に、ボランティアの皆さんが手作りしたマスクを団地の方々に配布する活動を行いました。マスクを作るきっかけは団地の方たちがマスク不足のため購入できずにいたことでした。ボランティア同士で情報を持ち合い簡単な作り方を見つけ役割分担をし、できる作業をできる範囲でおこないました。こうして出来上がったマスクは団地の方々に配布され、手にした方々に大変喜んでいただきました。その後もマスク作りは続き、社会福祉協議会へも手作りマスク 100枚を寄付していただきました。

寄付いただいたマスクは、NPO法人にこここ mama's が開催する食育・地域交流活動である「まちのごはんやさん」やみんなが安心して過ごせる場所を提供している「ちゃめっこ食堂」を通じて必要な方へ手渡されました。

「ちょっとだけおすそわけ…」の気持ちが活動分野を超えてつながっています。



1枚1枚…袋詰めされ届きました

ボランティア担当者から…

緊急事態宣言は解除されましたが、新型コロナウイルス感染の予防・拡大防止については、依然として油断できない状況が続いています。総合福祉センター・吹上地域福祉センターは6月15日から貸館が再開し少しずつですがボランティアグループの活動が始まっています。ボランティアグループの中には活動方法の見直しなど、今まで通りの活動ができないグループもあるかもしれません。今後の活動の在り方について悩んでいるグループからの声もボランティアセンターに届いています。

ボランティアセンターでは、皆さんと一緒にアイデアを出し合い、活動の在り方を考えていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

～夏のボランティア体験プログラムを中止します～

毎年、多くの方に参加いただいておりますが、夏のボランティア体験プログラムは新型コロナウイルス感染・拡大防止のため2020年度の開催を中止といたします。

「新しい生活様式」における熱中症予防

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための「新しい生活様式」における熱中症予防のポイントです。ボランティア活動時の参考にしてください。

◆ 暑さを避けましょう

- ・喚起を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整しましょう

◆ 適宜マスクをはずしましょう

- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人と距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩をしましょう

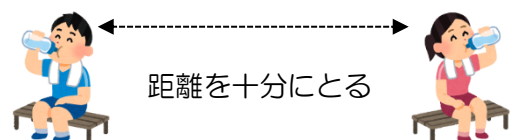
◆ こまめに水分補給しましょう

- ・のどが渇く前に水分補給。
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れず補給しましょう

◆ 日ごろから健康管理をしましょう

- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養しましょう

◆ 暑さに備えた体づくりをしましょう



* 「新しい生活様式」とは…

身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いやうがい、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の対策を取り入れた生活様式

環境省 厚生労働省 令和2年度の熱中症予防行動より

使用済切手を集めています！ご協力をお願いします

社会福祉協議会では、封筒やハガキに貼ってある使用済みの切手、空き缶のプルタブを集めています。集まったこれらは、ボランティアグループ「手助けの会」で分別や整理をおこない、深谷市の「養護盲老人ホーム ひとみ園」に送りホームの建設費用等の一部になっています。

*使用済切手は、切手周囲1cmくらいの余白を残し切り取ってください。

